

【高等学校用】

令和8年度学校評価計画

達成度(評価)
 A:十分達成できている C:やや不十分である
 B:おおむね達成できている D:不十分である

学校名	佐賀県立唐津商業高等学校(全日制)
1 前年度 評価結果の概要(簡潔に)	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の学力低下が懸念されている中、わかる授業・考える力をつける授業の実践は、職員全員が一丸となって取り組むべき課題である。今後も、教材研究をはじめとした職員研修に励み、生徒の能動的な学びを定着させ適切な進路選択につながるよう、粘り強く指導を行う。 「ホスピタリティマインド」の会得と商業高校生としての専門的知識・スキルの習得の両立はある程度達成できた。 地域社会と共存する取組は、「チャンス(無添加の全身泡ソープ)」に代表される商品開発等の取組として実践でき、県内上位レベルの賞も受賞できた。今後も、常に社会貢献の視点をもち、学校の情報を積極的に発信しながら、地域社会との連携を深化させた生徒を主体とした取組を行っていく必要がある。

2 SAGAスクール・ミッション 学校教育目標	<ul style="list-style-type: none"> 幅広い知識と教養を身に付け、自ら考え行動する資質を育み、ふるさと唐津や我が国の発展に貢献できる人材(人財)を育成する。 地元唐津の人や企業、観光資源等に目を向け、地域社会との協働のもと、唐津の持つ隠れた魅力を再発見する探究活動を通じて、学校及び地域のさらなる活性化を目指す。 普通教科の深い学びと幅広いビジネス教育を通して、職業人として必要な豊かな人間性を育み、幅広い知識と教養を身に付け、常に当事者意識を有し、自ら考え行動できる人材を育成する。
----------------------------	---

3 スクール・ポリシー	アドミッション・ポリシー	カリキュラム・ポリシー	グラデュエーション・ポリシー
	<ol style="list-style-type: none"> 礼節を重んじ人を思いやる心を持ち、本校での学びに必要な学力を有する生徒を求めます。 ビジネスを学ぶことに興味・関心があり、専門的な知識・技能の習得や資格取得に意欲的に取り組むことができる生徒を求めます。 世の中の激しい変化に対応できるように自らを変え、成長させるため、根気強く努力することができる生徒を求めます。 生徒会活動や部活動等を通して、学校の活性化に寄与することを期待できる生徒を求めます。 	<ol style="list-style-type: none"> 知識・技能を活用する実践力を身に付けるため、検定資格取得の機会を設けます。 教育講演会や各教科・科目の授業において幅広く外部人材を活用します。 探究活動を通じて、意欲的に地域について学び、地域行事や奉仕活動に参加します。 地域産業と連携した実践的学習活動を実践します。 	<ol style="list-style-type: none"> 様々な経済活動で役に立つ確かな知識や技能を身に付け、活用できる実践力を育成します。 課題解決に必要な情報収集能力と情報分析能力を育成します。 自らの適性と世の中の動きを正確に理解し、自ら判断して行動する力を育成します。 自立した人間として、他者とともによりよく生きるための基礎となる道徳心を養成します。

4 本年度の重点目標	<ol style="list-style-type: none"> 高校生としての生活習慣の確立 生活・学習・行動に責任を持ち、心身ともに健やかに成長していくための基礎を身につける。主体的に学び、向上心を持って努力できる、骨太の子どもを育てる。また、互いを認め合い、励まし合いながら成長できる、健全で活力ある学校集団をつくる。 学力向上 日々の授業を充実させ、『わかる授業』『考える力が育つ授業』を実践する。一人ひとりの能力に応じた到達目標を適切に設定し、主体的に学ぶ姿勢の定着を図る。 商業教育の充実 商業を学ぶ高校生として誇りをもち、専門的な知識・技能を身につけるとともに、資格取得を確実に進めて実践的なビジネススキルを高める。 地域社会への貢献 地域行事や連携活動に参画し、その成果や学校情報を積極的に発信する。また、地元産業界や地域の教育機関(幼稚園～大学)と連携を深め、地域とともに歩む学校づくりを進める。
------------	---

5 重点取組内容・成果指標

(1)共通評価項目				中間評価		最終評価				主な担当者
重点取組			具体的取組	中間評価		最終評価		学校関係者評価		
評価項目	取組内容	成果指標(数値目標)		進捗度(評価)	進捗状況と見通し	達成度(評価)	実施結果	評価	意見や提言	
●学力の向上	○基礎学力の向上と定着 ○学力診断・各種適性検査の活用による指導の改善	○漢字力テストの得点率65%以上、英単語テストの得点率80%以上 ○実力診断テストの学力別度数(GTZ)におけるCレベルを2年生は60名以上、1年生は70名以上	・各テストにおいて、普通教科の基礎学力の向上と定着の観点から重点的な指導を行う。 ・年2回実施する学力診断テストの客観的なデータを活用し、教科指導にあたる。							教務主任 各教科主任 各学年担当者
	○確かな知識と技術の習得 ○高度な資格取得	○会計科は3年次までに日商簿記検定2級を90%以上取得 ○商業情報処理コースは、3年次までに全商情報処理検定1級を30%以上取得 ○商業科OAコースは、3年次までにいずれかの全商検定の1級取得	・実社会に出るための準備としての資格取得の意味を理解させるとともに、それらの応用力を養う支援を行う。 ・資格取得の有効性を考えさせる進路支援を行う。							
●心の教育	●生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動	○授業や特別活動、部活動など教育活動における様々な機会を用いて、指導を行った職員の割合90%以上。 ○SNSを適切に扱っているとする生徒の割合85%以上	・授業、特別活動、部活動等すべての教育活動において、道徳教育を念頭に置いた指導を行い、人や社会の多様性、命の大切さ、他者への思いやりの心を身につけさせる指導を行う。							生徒支援部主任 各学年
	●いじめの早期発見、早期対応に向けた取組の充実	○いじめの防止策について、日頃から組織的に対応しているとする職員の割合90%以上 ○いじめを許さない教育が行われているとする生徒の割合80%	・いじめ認知、認知の定義について職員会議等で周知徹底するとともに、対応マニュアルの見直しを行う。							生徒支援部主任 各学年
●健康・体づくり	◎ふるさと唐津への思いを醸成するための教育活動	◎佐賀県や唐津市(地元)に誇りと愛着を感じる生徒の割合85%	・地域の伝統文化に精通している人や地域貢献活動を行っている人を招いて、講演会を行う。							教務部 さがを誇りに思う教育推進 事業担当者
	●「望ましい食習慣と食の自己管理能力の育成」	○「健康に良い食事をしている」生徒80%以上	・食育講演会の開催を通して食に関する知識や興味関心を高め、毎日の食事を大切にする生徒を育てる。							保健部
	○健康診断後の受診率向上	○健康診断後の各検査に受診率を50%以上	・健康診断後の受診動向と保健指導を継続して行う。							保健部
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	○綺麗で安心・安全な学校づくり	○校内が安心安全な環境となるよう整備点検に務め、ゴミの持ち帰り等、校内環境美化や整理整頓に取り組んでいると感じる生徒の割合を80%以上にする。	・安全点検を毎月実施し、安心安全な環境を整える。 ・学期に1回、各クラスの保健委員による掃除点検を実施し、教室の環境美化や整理整頓の意識を高めさせる。							保健部
	●業務効率化の推進と時間外在等時間の削減	●教育委員会規則に掲げる時間外在等時間の上限を遵守する。 ●年間20日の年次休暇のうち、職員1人当たりの年次休暇の取得日数14日以上	・定時退勤日(水曜日)の設定 ・学校閉庁日の設定 ・部活動休業日の設定 ・定期考査中の午後会議を実施しない ・アンケート等のICT化							管理職
●特別支援教育の充実	○特別支援教育に関する教員の専門性と意識の向上	○特別支援教育に関する教員の専門性が以前より向上したと回答した職員70%以上	・スクールカウンセラーによる校内の特別支援教育研修を実施する。 ・支援が必要な生徒のための校内特別支援教育会議を設定する。							特別支援教育コーディネーター

(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目

				中間評価		最終評価				主な担当者
重点取組			具体的取組	中間評価		最終評価		学校関係者評価		
評価項目	重点取組内容	成果指標(数値目標)		進捗度(評価)	進捗状況と見通し	達成度(評価)	実施結果	評価	意見や提言	
★唯一無二の誇り高き学校づくり	○★コミュニティスクールの推進 ○実践型ビジネス教育を実施 ○地域との連携	○★地元企業に求められる人材を育成する。 ★月2回の外部講師の招聘 ★週1回のSNS更新 ★自分の学校を中学生に勧めることができる生徒の割合90%以上、職員95%以上。 ★県外からの入学者数5名	・地域・企業・学校運営協議会委員等と協働した学校運営を行う。 ・校内組織を立ち上げ、高校魅力化の取組を強化する。 ・SNS等を活用し、学校の魅力を積極的に発信する。 ・福岡県で高校説明会を実施する。							学校魅力化促進事業担当 商業科主任 管理職
○地域貢献活動	○地域清掃・イベント活動参加を通して広く地域から支持される生徒を育成	○虹の松原清掃活動を実施、参加率90% ○月1回のウェルビーイングクラブの地域連携活動の実施	・地元NPO、外部専門人材の参画との協力のもと実施する。 ・職員もボランティアとして必ず参加する。							学校魅力化促進事業担当 生徒会

●...県共通 ○...学校独自 ◎...志と誇りを高める教育 ★...唯一無二の誇り高き学校づくり

6 総合評価・次年度への展望(簡潔に)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・
---------------------	---